

項番	第2回部会事前意見
1	<p>○具体的な事業の中に「農福連携の取組みを中心とした工賃向上支援」とあるが、この中をより明確にするため「働く農業の就農環境、マッチング等の支援」を追加記入して欲しい。</p> <p>○「やまなし農業基本計画」の中にも、農福連携の施策について具体的事業が入っていることから、連携調整して取組み強化が実現できるようにして欲しい。</p> <p>○総合計画策定後の進捗状況等の管理や公表はあるか。無い場合でも委員には2年の取組み結果の公表を考えて欲しい。</p>
2	<p>○「戦略のねらい」の「誰もが生涯を通じて…活躍できる環境づくり」において、高齢者の活躍促進は女性活躍促進と同等の喫緊の課題であることから、具体的な言及が必要である。</p> <p>○政策実現のための施策事業（アクションプラン）について、その多くが、具体的でないため、どのように行動し、どのように行動管理し、どのように効果測定するのか、できるのか、危惧する。</p>
12	<p>○政治に関心のある女性を増やし、市町村議会や県議会に出る方が増えるように、女性も積極的に政治に関われるよう県としての取組みが必要である。</p>
15	<p>○女性がもっと社会で活躍するためには</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 女性によるワンオペ家事・育児があたりまえという固定概念をなくす取組み ② 働き方改革により労働生産性を向上させ、男性も女性も働きながら育児ができるゆとりを創出 <p>などの両面での取組みが必要。</p> <p>○イクメン・イクボスを増やす取組みをバージョンアップしたり、県独自の認定制度を創設することで、認定された企業がイメージアップ以上のメリットを享受できると取組みが加速できるのではないか。</p>
17	<p>○女性活躍には、色んな分野や産業で活躍する女性のロールモデルを取り上げ、県民や企業にPRする事で行動を起こそうとしている人の活力につなげていくことが必要。</p> <p>○子育て支援等の充実には、男性の育児休暇取得の促進も大事であり、胸を張って取得できるシステム（企業に経営審査時加対象、優良企業として認定など）が構築されれば良い。</p>

項番	第2回部会事前意見
22	<p>○生涯現役で活躍するために、職場においては個々の仕事の成果を認め、より楽しく働けるように努める必要がある。</p> <p>○子育てが楽しいことであり、また育っていく子どもたちが未来は明るいと感じられるためには、関わる周囲の大人たちがいかに笑顔で過ごしている姿を伝えられるかが重要である。</p>